

学校経営の理念

個のよさが 響き合い 輝く 相信相愛の明るい学校
～「かかわり」と「見届け」を基盤とした教育の実践～

令和6年度学校経営ビジョン

石井十次先生の教えが息づく地域の実態を踏まえ、全職員が家庭・地域と連携を図りながら学教教育目標の具現化に向けた組織として教育力を結集する。さらに、「かかわり」と「見届け」を基盤とした教育の実践に努め、“個のよさが 響き合い 輝く 相信相愛の明るい学校づくり”を推進しながら「生きて働く知識・技能」を習得し、未知の状況にも対応する思考力・表現力及び実践力等を身に付け、学びに向かう力・人間性を備えた、健康で、笑顔と感謝のあふれる明るい児童の育成をめざす。

学校の教育目標

進んで学び 心豊かで 元気な児童の育成

めざす学校像

- 明るく伸びゆく学校
- いきいきとした活力ある学校
- 美しく花いっぱい学校

めざす児童像

- 進んで学ぶ子
- 心豊かな子
- 元気な子

めざす教師像

- 教育に情熱を傾ける教師
- 指導力の向上に努める教師
- 見つめ、褒め、励ます教師

めざす保護者像

- 子どもと共に学ぶ保護者
- 厳しく躰けて育てる保護者
- 心に寄り添い伸ばす保護者

重点目標

重点目標1
確かな学力の定着

重点目標2
心の教育の充実

重点目標3
たくましい心身の育成

重点目標4
学校・家庭・地域社会との連携

重点目標達成に向けての実践事項

確かな学力の定着

- 探究と協同の深い学びができる授業
 - ・聞き合える関係作り
分からないことが訊ける関係
 - ・協同的な学びができるグループ学習
2～4人以内のグループ学習
 - ・共有問題、ジャンプ課題の研究
教科の探究に即した目標や発問
 - ・ひとり残らず学びの権利を保障

心の教育の充実

- 基本的生活習慣の定着
 - ・あいさつの励行
いつでも、どこでも、だれにでも
 - ・当たり前に行っていることへの称賛
自己肯定感・自己有用感をあげる
 - ・自立を促す言葉かけ
 - ・まるごと受け止める姿勢

たくましい心身の育成

- 健康教育の充実
 - ・基本的生活習慣の定着
 - ・基礎体力の向上
 - ・はみがきの励行
 - ・安全指導の充実

学校・家庭・地域社会との連携

- ・家庭、友愛園、地域社会、学校運営協議会へ向けた情報発信と情報の共有（PTA 専門部会、合同部会との綿密な連携）
- ・みどりの少年団による校内、地域への貢献
- ・妻高等学校、穂北中校区、地域の福祉施設（菜花園）や保育園との計画的な交流（生活科、総合的な時間、クラブ活動）